

栃木県立那須清峰高校と連携 規格外木材を活用したサステナブルイベント用テーブルが完成

那須塩原市は、令和 7 年 1 月に地域材の利用促進を通じた地域の森林資源の適切な維持管理に繋げていくため、栃木県木材業協同組合連合会と建築物木材利用促進協定を締結し、市内の公共建築物等の木造化及び木質化に取り組んでいます。

イベント用テーブルは、制作に必要な部品等の購入に森林環境贈与税を活用するとともに、新庁舎の内装用に切り出した木材のうち、那須塩原市公共施設木材供給組合から節のある規格外品を御提供いただき、栃木県立那須清峰高校建設工学科の生徒さんに制作していただきました。

完成したテーブルは、牛乳や乳製品で那須塩原駅周辺を活性化するための補助金を活用して開催予定の「チーズタウン NASU2026」（令和 8（2026）年 5 月 9 日（土）、1 0 日（日）開催予定）で活用します。



天板は、社寺の建築用材にも用いられる高耐久なヒノキ（節あり）でつくられています。

問い合わせ先
産業観光部農務畜産課
課長 宇賀神 晶子 電話 0287-62-7149